

福井工業大学附属福井中学校 いじめ防止基本方針

2019年 4月1日策定

1 目的

この基本方針は、本校におけるいじめ防止に係る基本理念及び責務を明らかにするとともに、いじめ防止及び解決を図るための基本となる事項を定めることにより、生徒が安心して生活し、学ぶことが出来る環境をつくることを目的とする。

2 基本理念

- (1) 本校は、生徒が安心して生活し、学ぶことが出来る環境を整え、一人ひとりの尊厳を重んじ相互に尊重し合う社会の実現のために、主体的にいじめ問題に取り組む。
- (2) 本校は、生徒に対して、いじめが人間の尊厳を踏みにじり、基本的人権を侵害する行為であることを理解させるとともに、いじめは人間として絶対に許されないと強い認識を持たせ、いじめを「しない」「させない」「許さない」を基本姿勢に取り組む。

3 「思いやりや助け合いの心を持って行動できる」生徒を育てる取組み

(1) 人権教育の推進

各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間、学級活動、生徒会活動、人権講演会、学校行事等に人権教育の視点を位置づけ、自分だけでなく、他の人の大切さを認めることが出来る態度を育てる。

(2) 体験活動の推進

集団宿泊体験（あわら学舎宿泊・能登宿泊・修学旅行等）やボランティア活動を通して生徒の絆を強め、お互いに認め合い助け合う心を育てる。

(3) 道徳教育の推進

「私たちの道徳」や「心のノート」を活用し、発達段階に応じた指導を計画的に行うことにより、思いやりの心や認め合い学び合う心、感謝の心を育てる。

(4) 特別活動の充実

学級活動、生徒会活動、学校行事さらに部活動等の集団活動を通して生徒の自己有用感を高めるとともに、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるために、事前・事後指導の充実を図る。

4 いじめの未然防止のための取組み

(1) 授業改善

生徒どうしが互いに学び合う授業や、知る喜び・分かる楽しさを味わうことの出来る授業づくりを進めるため、授業研究や公開授業を積極的に行う。

(2) 教育相談体制の充実

学級担任による定期的な個別面談等や教育相談担当による面談を通して、人間関係での悩みなどを聞き取ると同時に、適切な助言やクラス全体への働きかけによって好ましい人間関係の構築を図る。

(3) いじめの起きない学校風土づくり

様々な活動の場において、生徒が主体となって互いに認め合い励まし合う風土づくりを進めるとともに、生徒が安心して過ごせる「心の居場所づくり」を進める。

(4) 意識調査を活用した集団づくりの推進

学期の終わりに「取組み評価アンケート」を行い、学級や学年、学校の状況を把握し、取組みの改善を図る。

(5) 生徒への啓発

いじめが絶対に許されない行為であることや観衆、傍観者が及ぼす影響等について、ホームルームや生徒集会、学年集会等において、生徒への注意喚起に努める。

また、SNS等インターネットに係るいじめに関する現状と対策について、外部講師による講演会を実施し、生徒への注意喚起に努める。

保護者に対しても、家庭でのルール作り等の啓発を行う。

5 いじめの早期発見のための取組み

(1) 積極的ないじめの認知

生徒の表情やしぐさをきめ細かく観察するとともに、わずかな変化に対してもいじめの兆候ではないかとの疑いを持ち、積極的にいじめを認知するよう努める。

(2) 自己チェックシステムの活用

生徒が日々の生活を振り返るための自己チェックを行い、それを学級担任が確認することにより、いじめ等の早期発見に努める。

(3) アンケートの実施

定期的にいじめの実態調査を行い、いじめ等の問題の早期発見に努める。

(4) 教育相談体制の充実

学級担任による定期的な個別面談を通して、学習や人間関係の悩み等を聞き取ると同時に、適切な助言と学級全体への働きかけにより好ましい人間関係の構築を図る。

(5) 保護者や地域との連携

家庭訪問や電話連絡等を通して、日頃から保護者との情報交換を密にするとともに、地域の住民や関係団体との連携を進めることにより、家庭や地域における生徒の変化を見逃さず、いじめ等の早期発見に努める。

(6) 外部機関との連携

福井警察署や福井市青少年愛護センター等の外部機関と定期的に情報交換する中で、学校外におけるいじめ等問題行動の早期発見に努める。

6 いじめの早期解決に向けた取組み

(1) 組織的対応

特定の教職員で抱え込まず速やかに情報を共有するとともに、「いじめ対応サポート班」による立案、対応により、被害生徒を守り通す。

一方、加害生徒に対しては、教育的配慮の下、毅然とした態度で指導に当たる。

(2) 被害生徒・加害生徒への迅速な対応

複数の関係者からの情報収集および事実確認をした上で、被害生徒の安全を最優先に考え、加害生徒に対しては毅然とした態度で指導に当たる。

被害生徒に対しては、いじめに至った背景等をカウンセリング等により聞き取り、本生徒の立ち直りと再発防止に努める。

(3) 保護者との連携

被害生徒及び加害生徒の保護者に対し、家庭訪問等によりいじめの状況と今後の対応について十分な説明を行い、理解と指導についての協力を得る。

(4) 外部機関との連携

必要に応じて、福井警察署や福井市青少年愛護センター等の外部機関と連携を取りながら早期解決に向けた最善の方法を講じる。

犯罪行為として取り扱われるべきいじめ事案については、学校法人および福井警察署等と連携して対処する。

7 いじめ問題に取り組むための校内組織

(1) いじめ対策委員会

いじめの未然防止に関して指導の方策等を協議するために、次の機能を担う「いじめ対策委員会」を設置し、必要に応じて開催する。

(構成員) 校長、教頭、教頭補佐、生活指導課長、学年主任、養護教諭、教育相談担当

(活動) ・いじめ問題対応の年間計画の作成

・校内のいじめの現状把握と指導方針・対策の決定

・学校におけるいじめ問題への取組みの点検

(2) いじめ対応サポート班

いじめが起きたとき、次の機能を担う「いじめ対応サポート班」を設置し、いじめの早期解決に向けた取組みを行う。

(構成員) 生活指導課長、学年主任、教育相談担当、クラス担任

(活動) ・当該いじめ事案の対応方針の決定

・当該いじめの対応の経過の確認および対応方針の修正

8 重大事態への対処

生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いや相当の期間学校を欠席することを余議なくされている疑いがあるときは、次の対処を行う。

(1) 重大事態が発生した旨学校の設置者および知事に速やかに報告する。

(2) 学校いじめ調査委員会が行う事実関係を明確にするための調査に協力する。

9 学校評価における留意事項等

(1) いじめ問題に適正に対処するため、次の2点を学校評価の項目に加え、本校の取組みを評価する。

・「思いやりや助け合いの心を持って行動出来る」生徒を育てる取組みやいじめの未然防止のための取組みに関する事。

・いじめの早期発見や早期解決に向けた取組みに関する事。

(2) この基本方針は、本校のホームページに公開する。

福井工業大学附属福井中学校

2019年度 いじめ防止のための取組み（年間計画）

月	学校行事	いじめ防止に係る対応
4月	入学式 始業式 宿泊オリエンテーション（1年） PTA総会	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回いじめ対策委員会（方針決定） ・第1・3火曜日教職会議（いじめ防止に関する確認、「自己チェックシートの利用」についての研修） ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・1年宿泊オリエンテーション（コミュニケーション活動の工夫・絆づくり・グループ活動） ・生徒面談週間 ・PTA総会におけるいじめ防止方針説明 ・第2回いじめ対策委員会（4月のいじめ状況把握・今後の対応）
5月	永平寺参禅研修（1年） 修学旅行（3年） 前期中間考査 交通安全教室 職業体験（2年）	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・永平寺参禅研修（生徒各自が自己の生き方を深く見つめ直し、集団生活の向上を図る。） ・3年生修学旅行（グループ活動等を通して自主性を育むとともに、友達との絆を深め自己有用感を高める） ・第3回いじめ対策委員会（5月のいじめ状況把握・今後の対応） ・2年職業体験（体験的な活動・自己の発見）
6月	学校開放週間 歯科衛生講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・歯科衛生講習会（健康に対する意識の向上・磨き方） ・第4回いじめ対策委員会（6月のいじめ状況把握・今後の対応）
7月	前期期末考査 命の大切さを考える講演会 保護者連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・命の講演会（命の大切さと様々な課題について考える） ・生徒による振り返り ・学校における活動全般（いじめを含む）についての振り返り調査 ・第5回いじめ対策委員会（7月のいじめ状況把握・今後の対応）
9月	体育祭 中学祭	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議（前期総括）

	保護者懇談会 終業式	<ul style="list-style-type: none"> ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・中学祭・体育祭（リーダーの育成・絆づくり・自主的な計画・コミュニケーション力育成） ・生徒面談週間 ・学校評価アンケート ・第6回いじめ対策委員会 （9月のいじめ状況把握・今後の対応 前期総括）
10月	始業式 後期中間①考査 能登宿泊研修（1年）	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・1年能登宿泊研修（校外探究・絆づくり・体験的な活動・リーダーの養成） ・第7回いじめ対策委員会 （10月のいじめ状況把握・今後の対応と取組みの点検）
11月	秋季遠足（2年） 学校開放週間 イングリッシュセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・秋季遠足（絆づくり・校外体験学習・コミュニケーション活動の工夫） ・イングリッシュセミナー（リーダーの養成・絆づくり・マナーの習得・英語力の養成） ・第8回いじめ対策委員会（11月のいじめ状況把握・今後の対応）
12月	後期中間②考査 薬物乱用教室 保護者連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・生徒による振り返り ・学校における活動全般（いじめを含む）についての振り返り調査 ・第9回いじめ対策委員会（12月のいじめ状況把握・今後の対応）
1月	百人一首大会 雪かきボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・1年百人一首大会（体験的な活動・絆づくり・コミュニケーション活動の工夫） ・雪かきボランティア（リーダーの養成・体験的な活動・絆づくり・高齢者とのふれあい） ・第10回いじめ対策委員会（1月のいじめ状況把握・今後の対応）

<p>2月</p>	<p>元服式（2年） 後期期末考査 イングリッシュセミナー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議 ・第2・4火曜日学年会議（各学年毎の行事について・学年生徒の把握） ・学校評価アンケート ・元服式（元服を迎える心構えを通して、学校や家庭等における生活の充実と向上を図る態度を育てる） ・イングリッシュセミナー（リーダーの養成・絆づくり・マナーの習得・英語力の養成） ・第11回いじめ対策委員会（2月のいじめ状況把握・今後の対応）
<p>3月</p>	<p>卒業式 終業式 保護者懇談会 ボランティア活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ自己チェック（生活記録帳） ・第1・3火曜日教職会議（後期総括） ・第2・4火曜日学年会議（各学年の行事について・学年生徒の把握） ・生徒による振り返り ・卒業式（感謝の心で両親に手紙を書く・高校生になる心構え） ・ボランティア活動（学校・地域に感謝を込めて） ・学校における活動全般（いじめを含む）についての振り返り調査 ・第12回いじめ対策委員会（3月のいじめ状況把握・年度総括・来年度方針） ・教職会議（年度総括）

いじめの防止等のための組織

1 いじめ対策委員会（リーダー：小木校長）

- ・いじめの未然防止について、日頃から指導の方策を協議、具体的な年間計画を立てて、方針や対策を決定する。
- ・「思いやりや助け合いの心を持って行動出来る生徒」を育てるための具体的な学校での活動を計画、実践する。
- ・いじめが起きない学校・学級づくりのための「心の居場所づくり」について協議する。
- ・生徒間の「絆づくり」のための計画的な教育活動を実施する。
- ・いじめ発見のためのチェックシステムの工夫および情報交換と連絡体制づくりを行う。
- ・定期的なアンケートや面談を実施する。
- ・学級活動のための共通資料を作成する。

2 いじめ対応サポート班（リーダー：吉田生活指導課長）

- ・いじめ事案に対する対応策を立案する。
- ・個別面談による情報収集を行う。
- ・継続的な支援を行う。
- ・保護者や地域社会との連携をとる。
- ・気がかりな子供等に関する事例検討会を開催する。
- ・関係機関との連携を図る。
- ・対応が困難な場合には、スクールサポーターやスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、校医等の外部人材の協力を得る。

3 学校法人との連携（リーダー：小木校長）

- ・いじめが起きた場合には状況に応じて、学校法人との早急な連携を図る。
- ・いじめの状況について速やかに報告する。
- ・「いじめ対応サポート班」の設置を連絡する。
- ・今後の対応についての相談をする。
- ・状況に応じて、指導主事やスクールカウンセラー等の派遣を要請する。
- ・他の関係機関との連携の必要性について相談する。

4 関係機関との連携（リーダー：漆崎教頭）

- ・いじめがひどくなることが懸念され、対応が困難な場合には、速やかにPTAや警察、児童相談所、青少年育成団体等と連携する。
- ・対象の生徒が精神的に極度に不安定な場合には、心療内科等の医療機関と連携する。
- ・家庭において問題が見られ、生徒や保護者に支援が必要な場合には、児童相談所や愛護センター等と連携する。

福井工業大学附属福井中学校

2019年度 いじめ対策組織図

いじめ対策委員会（常設）

小木校長

小倉副校長

漆崎教頭

連絡：担任・部活動顧問等

いじめの情報

吉田生活指導課長 前田1年主任・橋本2年主任・高本3年主任 梅木養護教諭

- 基本方針に基づく取組みの実施
- 年間計画の作成・実行・検証・修正
- いじめの相談・通報の窓口
- いじめの疑いに関する情報・生徒の問題行動等に係る情報の収集・記録・共有
- いじめの疑いに係る情報があった場合の対応
 - ・ いじめの情報の迅速な共有
 - ・ 関係生徒への事実関係聴取
 - ・ 指導・支援体制、対応方針の決定と保護者との連携
 - ・ いじめ対応サポート班立ち上げ

認知

関係教員

- ・ 教科担任
- ・ 部活動顧問 等

報告
連絡
相談

窓口：漆崎教頭

関係機関

- ・ 大学私学振興課
- ・ 学園本部
- ・ PTA 等

いじめ対応サポート班（特設）

吉田生活指導課長

前田1年主任 橋本2年主任 高本3年主任 各担任 梅木養護教諭

- いじめ対策委員会の指導方針・指導方法を共有
- 事実確認作業
- 関係生徒への対応
- 関係保護者への対応
- 関係機関との連携
- 事実内容・今後の指導・支援の報告

福井中学校教員用「いじめに気付く」チェックポイント

場面等	観察の視点
朝の会	<input type="checkbox"/> 遅刻、欠席が増える <input type="checkbox"/> 始業時刻ぎりぎりの登校が目立つ <input type="checkbox"/> 表情がさえず、うつむきがちになる <input type="checkbox"/> 返事の声が小さい
授業の開始時	<input type="checkbox"/> 服装が汚れ、乱れている <input type="checkbox"/> 忘れ物が多くなる <input type="checkbox"/> 用具、机、椅子等が散乱している <input type="checkbox"/> 他の生徒から一人だけ遅れて教室に入る <input type="checkbox"/> 席を離されている <input type="checkbox"/> 周囲がざわついている <input type="checkbox"/> 涙を流した気配がある
授業中	<input type="checkbox"/> 頭痛・腹痛等を頻繁に訴える <input type="checkbox"/> 保健室やトイレによく行く <input type="checkbox"/> 正しい答を冷やかされる <input type="checkbox"/> あだ名で呼ばれている <input type="checkbox"/> グループ分けで孤立しがちになる <input type="checkbox"/> その子を避けるように通る <input type="checkbox"/> その子にだけ配付物が渡らない <input type="checkbox"/> 極端に周りの目を気にし、発表をためらう <input type="checkbox"/> 机・教科書・ノート等に落書き、汚れ、破損等が見られる <input type="checkbox"/> 特別教室での授業から一人で遅く戻る
休み時間	<input type="checkbox"/> 一人でいることが多い <input type="checkbox"/> 無理やりのように友達に連れ出される <input type="checkbox"/> 用もないのに職員室付近にいる <input type="checkbox"/> 用もないのに保健室によく行く <input type="checkbox"/> 持ち物や掲示物、ロッカー等にいたずらされている <input type="checkbox"/> 遊びの中で、一人だけが攻撃されたり悪ふざけの対象になったりする <input type="checkbox"/> 友達に必要以上に気を遣っている <input type="checkbox"/> トイレ内等で、複数の子供たちに囲まれている様子が見られる <input type="checkbox"/> 視線をそらす <input type="checkbox"/> けがが多い <input type="checkbox"/> 休み時間後、服装が汚れ、乱れている

給食時	<input type="checkbox"/> 配られない、または極端に多く盛りつけられるなどのいたづらをされる <input type="checkbox"/> 机を離される、寄せようとしない、寄せても隙間がある <input type="checkbox"/> 給食を残したり、食欲がなくなったりする <input type="checkbox"/> 話の輪に入っていない <input type="checkbox"/> 少食になる <input type="checkbox"/> 一人で片づけをしている <input type="checkbox"/> おかわりをすると、周囲が目配せをする。クスクスと笑いが起きる
清掃時	<input type="checkbox"/> 他の生徒と離れて、一人で掃除をしている <input type="checkbox"/> 雑巾がけ、重いもの運び、ごみ捨てなどの他の子供が嫌がる仕事ばかりをしている <input type="checkbox"/> 多くの机を一人で運んでいる。 <input type="checkbox"/> その子の机やいすが運ばれないで放置されている <input type="checkbox"/> 目の前にごみを捨てられる
帰りの会・下校時	<input type="checkbox"/> その子にだけ配付物が渡らない <input type="checkbox"/> 何か起きると責任を押しつけられたり、追及されたりする <input type="checkbox"/> 教師の近くから離れない。用もなく職員室の近くにいる <input type="checkbox"/> 急いで下校する。またはいつまでも学校に残っている <input type="checkbox"/> 下校中、友達の前物を所持される <input type="checkbox"/> 靴や鞆、傘等の持ち物が紛失する <input type="checkbox"/> 生活記録帳・学級日誌等に記入しなくなる <input type="checkbox"/> 一人で当番の仕事をしている <input type="checkbox"/> 表情が暗く、行動が遅い
クラブ活動	<input type="checkbox"/> 一人で準備や後片付けをしている <input type="checkbox"/> 部活動に遅れてくることが多くなる <input type="checkbox"/> 体調不良を訴える <input type="checkbox"/> 失敗すると、他の子供に強く責められる <input type="checkbox"/> 練習中や休憩中、一人で過ごす <input type="checkbox"/> 使用した道具を、他の子供たちが触ろうとしない <input type="checkbox"/> 理由がはっきりしないが、あざ、衣服の汚れがある <input type="checkbox"/> 部活動の欠席が増え、理由がはっきりしないまま、退部を申し出る
学校生活全般	<input type="checkbox"/> 宿題や集金等の提出物が遅れる <input type="checkbox"/> 机、持ち物にいたづら書きをされる。壊される、なくなる <input type="checkbox"/> 席替えや班決めで、隣の席や近くの席になることを避けられる <input type="checkbox"/> 他の生徒が嫌がる仕事や雑用を押しつけられる <input type="checkbox"/> 掲示物や座席表にいたづら書きをされたり、剥がされたりする

	<input type="checkbox"/> 黒板に中傷するようないたずら書きをされる <input type="checkbox"/> 友達関係が急に変わる <input type="checkbox"/> 嫌がっているあだ名でよばれている <input type="checkbox"/> 嫌がらせの手紙が出回る
家庭で	<input type="checkbox"/> 朝、なかなか起きてこない <input type="checkbox"/> 表情が暗くなり、口数が少なくなる <input type="checkbox"/> 食欲がなくなり体重が減少したり、過食になり体重が増えたりする <input type="checkbox"/> いらいらしたり、おどおどして落ち着きがなくなったりする <input type="checkbox"/> 衣服の汚れが見られ、訳を聞いても話さない <input type="checkbox"/> 学用品や所持品が紛失したり壊されたりしている <input type="checkbox"/> 親が知らない物を持っている <input type="checkbox"/> 部屋に閉じこもっていることが多く、友達と遊ばなくなる <input type="checkbox"/> 金品の持ち出しがわかることがある <input type="checkbox"/> 親や兄弟、姉妹に反抗することが増える <input type="checkbox"/> 不審な電話やメールなどが多くなり、急に外出する <input type="checkbox"/> 登校時に頭痛、腹痛、吐き気など身体の異常を訴える <input type="checkbox"/> 親から視線をそらしたり、家族に話しかけられることを嫌がったりする <input type="checkbox"/> 教科書やノートが傷み、落書きが多い <input type="checkbox"/> ゲーム等をする時間が増え、現実から逃避しようとする <input type="checkbox"/> 早退や無断欠席がある <input type="checkbox"/> 急に友達関係が変化する <input type="checkbox"/> チックが出たり、つめかみをしたりするようになる

福井中学校教員用「いじめている側に気付く」チェックポイント

場面等	観察の視点
学校生活全般	<input type="checkbox"/> 教室や廊下、階段でひそひそ話をしている集団がある。 <input type="checkbox"/> 特定の子供を見る目が厳しい。何か起きると責任を押し付けたり、追及したりする <input type="checkbox"/> 特定の子供にだけ、周りが必要以上に気を遣う <input type="checkbox"/> 特定のこどもからの声かけを意図的に無視する <input type="checkbox"/> グループづくりで取り残された子供に、誰も声をかけない <input type="checkbox"/> 仲間だけでわかるようなサインや隠語を使う <input type="checkbox"/> 教師が近付くと、急に仲の良いふりをしたり、笑顔で話しかけたりする <input type="checkbox"/> 教師が近付くと、急に話題を変えたり不自然に分散したりするグループがある <input type="checkbox"/> 絶対的なボスがいる <input type="checkbox"/> 教師によって態度を変える <input type="checkbox"/> 学級内で、いたずら書き、紙切れ回し、物隠しなどがある <input type="checkbox"/> 言葉遣いが乱暴である <input type="checkbox"/> 金品の貸し借りを頻繁に行う

福井中学校自己チェックシート

*生活ノートに刷り込む方法

生活ノートの毎日の記入欄に下表1日分を事前に印刷し、生徒が毎日記入し、担任が確認する。

いじめを			暴力を			※担任 チェック
した	された	見た 聞いた	した	された	見た 聞いた	